

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年10月13日(2011.10.13)

【公表番号】特表2010-517478(P2010-517478A)

【公表日】平成22年5月20日(2010.5.20)

【年通号数】公開・登録公報2010-020

【出願番号】特願2009-548295(P2009-548295)

【国際特許分類】

H 04 W 4/08 (2009.01)

H 04 W 52/02 (2009.01)

H 04 W 68/02 (2009.01)

【F I】

H 04 Q 7/00 1 2 8

H 04 Q 7/00 4 2 2

H 04 Q 7/00 5 2 1

【手続補正書】

【提出日】平成23年8月24日(2011.8.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

L T E (long term evolution) の U E (user equipment) におけるアイドルモードからのペーディングの D R X (Discontinuous Reception) のための方法であって、

前記方法は、

第2の値モジュロ第3の値から第1の値を得るステップであって、前記第2の値は、前記 U E の I M S I (international mobile subscriber identification) から得られ、前記第3の値は、前記 U E の D R X (discontinuous reception) サイクルから得られる、ステップと、

第5の値を前記第3の値で割ることから第4の値を得るステップと、

前記第1の値および前記第4の値に基づいてペーディングフレームを得るステップと、

アイドルモードにおいて、前記 L T E の U E によって、前記得られたペーディングフレームにおけるペーディング、および前記得られたペーディングフレーム以外のフレームの D R X にあるペーディングのためにモニタするステップと

を含むことを特徴とする方法。

【請求項2】

前記 U E の D R X サイクルは、他の U E の D R X サイクルと異なることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項3】

L T E (long term evolution) の U E (user equipment) であって、

送信機および受信機に動作可能なように結合されるプロセッサ

を備え、

前記プロセッサは、第2の値モジュロ第3の値から第1の値を得るように構成され、前記第2の値は、前記 U E の I M S I (international mobile subscriber identification) から得られ、前記第3の値は、前記 U E の D R X (discontinuous reception) サイクルから得られ、

前記プロセッサは、第5の値を前記第3の値で割ることから第4の値を得るようにさらに構成され、前記プロセッサは、前記第1の値および前記第4の値に基づいてページングフレームを得るようにさらに構成され、

アイドルモードにおいて、前記プロセッサおよび受信機は、前記得られたページングフレームにおけるページング、および前記得られたページングフレーム以外のフレームのD R X にあるページングのためにモニタするように構成される

ことを特徴とするL T EのU E。

【請求項4】

前記U EのD R Xサイクルは、他のU EのD R Xサイクルと異なることを特徴とする請求項3に記載のL T EのU E。

【請求項5】

L T E (long term evolution) ネットワークデバイスであって、

第2の値モジュロ第3の値から第1の値を得るように構成されるプロセッサであって、前記第2の値は、U E (user equipment) のI M S I (international mobile subscriber identification) から得られ、前記第3の値は、前記U EのD R X (discontinuous reception) サイクルから得られる、プロセッサを備え、

前記プロセッサは、第5の値を前記第3の値で割ることから第4の値を得るようにさらに構成され、

前記U Eがアイドルモードである場合に、前記プロセッサは、前記得られたページングフレームにおいて前記U Eをページングするようにさらに構成される

ことを特徴とするL T Eネットワークデバイス。

【請求項6】

前記U EのD R Xサイクルは、他のU EのD R Xサイクルと異なることを特徴とする請求項5に記載のL T Eネットワークデバイス。

【請求項7】

ワイヤレスのL T Eネットワークデバイスは、基地局のコンポーネントであることを特徴とする請求項5に記載のL T Eネットワークデバイス。